

# 花みずき広場

4月号  
2026年

## スタッフ紹介



日増しに暖かくなり、街のあちこちで新しい一歩を踏み出す人の姿が見られるようになりました。フレッシュなスーツ姿が眩しいですね。そんな春の訪れと共に、花みずきにも新しい仲間が加わりました。既にご存知の方もいらっしゃるかと思いますが、ケアマネジャー（介護支援専門員）を紹介いたします。

併設の介護老人保健施設 和光の園の支援相談員として5年間勤務し、この4月に花みずきへ異動になりました。ケアマネジャーの渡邊と申します。

デイサービスと訪問介護で約10年間現場に携わった後、相談員業務へ職種変更しました。この度、ケアマネジャーとして従事することとなり、日々勉強の日です。現場での経験をもとに、ご利用者の『やってみたい』が叶えられるようにサポートして参ります。

好きな言葉は『幸せだから笑うのではなく、笑うから幸せになる！』です。子供は1日400回笑って過ごしていると言われていますが、大人が1日に笑う回数は平均して15回と言われてます。日々の忙しさで余裕がなくなってしまうがちですが、意識して笑うように心がけています。

『笑う門には福来る』という

ことわざがありますが、今日も笑顔でステキな一日をすごしましょう。よろしくお願いたします。



## 特定技能実習生を

### ご紹介いたします

この春、花みずきと和光の園へ特定技能実習生として、ミャンマーから4名を迎え入れました。

特定技能実習生とは、日本の深刻な人手不足を解消するために創設された制度で、海外から「技能」と「日本語」の能力試験に合格し、即戦力として働ける人材として期待されています。

とは言え、慣れない海外での生活。言葉や文化の違い、食生活などでの様々な不安があり、周りのサポートが大切だなと感じます。日本語を学びながら、介護の勉強もしていくのは簡単ではないですが、ご利用者やご家族の方々ともコミュニケーションがとれるよう頑張っしてほしいです。そして日本の生活も楽しんでほしいな、と思います。

ミャンマーは、タイやインド、ラオス、バングラデシュ、中国に隣接している総人口約5400万人の他民族国家。寺院が多く、気候は亜熱帯で、日本人と近い国民性として紹介されている記事が多い印象。また来日して二週間ほどのお二人。タジンさん(以下、EーEインさん以下、A)にインタビューをしました。



Q. 出身地はどんなところですか？

T 出身のヤンゴンには昔の首都でも今でも主要都市です。人が多く賑やかで大きな街です。友達と自転車が出かけたり、一緒に料理をしたり、学校のお祭りが楽しかったです。

A 私の出身地ウントーは、山が多くて涼しいところです。冬は寒いです。お祭りになると山の上にある寺院を目指して巡礼に来る人が多いです。友達と遊園地に行ったり、お祭りで食べ歩きするのが楽しかったです。

Q. なぜ特定技能実習生になろうと思ったのですか？

T 二人5年間の実習期間を経て色々学び、自分の人生のステップアップになると思いました。いつか日本に家族を呼んで一緒に暮らしたいと思っています。

Q. どんな介護職員になりたいですか？

T 二人優しくて信頼される人になりたいです。

Q. 日本に来てどんな印象を受けましたか？

T 二人ちょうど桜の時期でいっぱい咲いていて、桜がとてもキレイでした。街もキレイです。

Q. 日本で行ってみたい所はありますか？

T 鎌倉・京都・沖縄・TOKYOに行ってみたいです。

A 中華街やスカイツリー、富士山に行きたいです。

Q. 好きな日本食はありますか？

T 日本のカレー、寿司、ラーメンが美味しい。

A うどん、カレー、サーモンのお寿司。後は和牛が食べたいです。

Q. 日本の文化で好きなものはありますか？

T 浴衣が好き、着てみたいです。宮崎駿アニメも好きです。『崖の上のポニョ』や『トトロ』とか『魔女の宅急便』とか。

A アニメが好きで、『呪術廻戦』や『ワンピース』『千と千尋の神隠し』が好きです。あとは、漢字を書くのが楽しいです。

Q. 二人 一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

皆様ぜひ、顔と名前を覚えてください。ね。

(※写真の左二人が花みずき所属です)

## 編集後記

お陰様で10周年

10年前、桜華やぐ東邦医大通りを幾度となく往復し、完成していく建物の大きさに日々目を奪われていました。十年ひと昔…すこく前の事のように感じます。大小様々な珍事件！も、重大な感染症の流行もありました。様々乗り越えられてきたのも、ひとえに職員をはじめ、皆さまのご支援あってのこと心より感謝申し上げます。福祉施設として、この先も社会、地域、暮らし、雇用などに貢献できますよう誠心誠意努力してまいります。